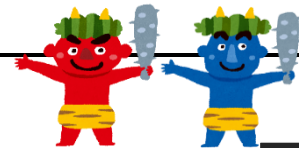


2月 おむろじどうかん ニュース

2026年 NO.484



- ◆じどうかんでは0才～18才までの子ども達が自由に遊ぶことができます。
※幼児は保護者同伴をお願いします。
- ◆開館は月曜～土曜です。 ※5時から中高生の利用時間となります。
- ◆図書の貸し出しをしています。1人1冊1週間までです。
- ◆子育てのお悩みも聞きます。
- ◆御室児童館ホームページ（ニュースや最新情報を閲覧できます）
<http://www.kyo-yancha.ne.jp/omuro/>（検索→「御室児童館」）
<http://omurozidoukan.jimdo.com/>（検索→「御室児童館 Jimdo」）
- ◆御室児童館Instagram（検索→「御室児童館 Instagram」）
- ◆資源物回収ボックスを設置しています。（油、蛍光灯、電池、紙パック等）
- ◆古紙・雑紙・古着の回収、子ども服・絵本のリサイクル回収も行っています。
児童館へ直接お持ちください。



社会福祉法人 京都保育センター

京都市御室児童館

Tel :463-9431

Fax:463-9222

E-mail :omuro@kyo-yancha.ne.jp

〒616-8021

京都市右京区花園天授ヶ岡町3

発行責任者：三浦 正人

暦の上では春が訪れますが、まだまだ寒い日が続いていますね。児童館では、風邪やインフルエンザの予防に十分配慮しながら、元気いっぱいすごしていきたいと思います。

日	月	火	水	木	金	土
2/1	2 のびのび	3	4 うたごえクラブ	5 きらきら	6 乳幼児親子の広場	7 中高生会
8	9 のびのび ストリートダンス	10	11 建国記念の日	12 きらきら 将棋教室	13 乳幼児親子の広場	14
15	16 のびのび ストリートダンス	17 チャレンジランキング	18 うたごえクラブ	19 きらきら 児童館クラブ	20 乳幼児親子の広場	21 御室児童館運営委員会
22	23 天皇誕生日	24	25	26 将棋教室	27 アイロンビーズ教室	28 ウクレレ体験
3/1	2 のびのび	3 おもちゃ委員会	4	5 きらきら	6 乳幼児親子の広場 ドッチボール	7 おもちゃ委員会

チャレンジランキング

こんかい
今回は「わりばしダーツ」にチャレンジしま
す！狙った^{ねら}所^{ところ}にわりばしを入れることがで
きるかな？みんなのチャレンジを
ま
待っています。

にちじ がつ にち か

日時：2月17日（火）4：00～4：30



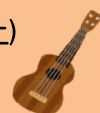
ウクレレをやってみよう会

子育て中のみなさん。ウクレレで気分転換しませんか。小さく手軽なボディのウクレレ♪簡単なコードから弾いてみます。地域の方がレクチャー。楽器を持っていない方もお貸ししますので、ぜひ弾いてみましょう！

日時：2月28日（土）10：30～11：30

対象：大人・親子（小学3年生以上）

定員：6名



あこねえの
アイロン
きょうしつ
ビーズ教室

おむろじどうかん
in御室児童館

さんかひ
参加費: 300円

にちじ がつ にち きん
日時: 2月27日(金)

① 15:00~15:45
② 16:00~16:45

ていいん かくかい めい せんちやくじゆん
定員: 各回8名(先着順)

じどうかん
児童館クラブ

みんなでおやつを作^{つく}って食^たべたり、遊^{あそ}んだりしながら5時まですごします。今回は、『チョコバナナ餃子^{ぎょうざ}』を作^{つく}ります。


さんか ひと じどうかん もう
参加したい人は、児童館までお申し込みください。

にちじ がつ にち もく
日時: 2月19日(木)

15:30~17:00

たいしょう しょうがく ねんせい せんちやく めい
対象: 小学4年生~(先着10名)

さんか ひ えん
参加費: 100円




よこく
予告

いいんかいさんかしゃほしゅう
おもちゃ委員会参加者募集!

じどうかん つか あたら
児童館で使う新しいおもちゃを一緒に買いに行くメンバーを募集します!。みんなで相談しながら新しいおもちゃを選びましょう! 詳細は、後日ポスターなどでお知らせします。

にちじ がつ にち ど がつ にち か き かいぎ おこな
日時: 3月7日(土) * 3月3日には、買うものを決める会議を行います。

たいしょう しょうがく ねんせい
対象: 小学4年生~



最近の児童館

大人へ伝えよう

【こどもの声を大人に伝えよう】をテーマに、普段こどもたちが大人に対して思っていることを紙に書いてもらい、児童館の階段に掲示しました。対象は、先生やお家の人、地域の方、運転手さんなど、誰でもOK。いつも、たくさんの「ありがとう」を伝えてくれるこどもたちですが、今回は、感謝だけでなく不満や怒り、もっとこうしてほしいといった要望など、自分の気持ちを正直に表現してくれました。こどもたちが書いてくれたものの中には「みまもりたいの人へ。いつもみまもってくれてありがとう」「大人とこどもで遊ぶ時間を増やしてほしい」「大人がこどもに、ろうかを走らないでと注意するのに、大人が守れていない」などといった声がありました。

今回の取り組みでは、こどもたちが心の中でこんな風を感じているのだと気づくことがたくさんありました。日々の会話を大切に、こどもたちの声に寄り添い、こどもたちが願いや思いをいつでも伝えられる児童館づくりを目指していきたいと思います。

